

用語解説

用 語	
認可保育所	児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）のうち、国が定める基準に適合した施設で都道府県の認可を受けたもの
認定子ども園	幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項） 2006年より本格実施され、就学前の子どもに幼児教育・保育を提供し、 地域における子育て支援などの機能も備える施設で4つのタイプがある。
幼保連携	認可幼稚園と認可保育所とが一体的な運営を行うタイプ
幼稚園型	認可幼稚園が、保育に欠ける子どものための保育時間を確保するなど、保育所的な機能を備えるタイプ
保育所型	認可保育所が、保育に欠ける子ども以外の子どもを受け入れるなど、幼稚園的な機能を備えるタイプ
地方裁量	認可外の地域の教育・保育施設が認定子ども園の機能を果たすタイプ
家庭的な保育	保育ママなどと呼ばれ、保育者の家庭等で子どもを預かるサービス
事業所内保育施	企業や病院において、会社、工場、病院などに設置され、事業所の従業員の子どものための保育施設
認定保育施設	一定の基準を満たした施設で市町村の認定を受けたもの
その他の認可外 保育施設	例えば企業委託型保育サービスや駅型保育施設、地域の共同保育所、ベビーホテルなど
幼稚園	学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）。多くは満3歳から就学前まで、通常1日4時間の幼児教育を行っている
幼稚園の 預かり保育	幼稚園で、通常の就園時間を延長して預かるサービス
ベビーシッター	保護者などの自宅に出向いて、保護者が不在の間子どもの世話をする
ファミリー・サポ ート事業	地域住民による会員相互の子どもの預かりサービスで、保護者の病気や介護等の事情での一時保育や、保育園・幼稚園・小学校等への送迎、保育施設の時間外の保育等に利用できる

※上記外の用語の説明

- 子育て ： 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 ： 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 児童館 ： 子どもに健全な遊びを提供する屋内型の児童厚生施設
- 児童ホーム： 保護者が昼間、家の外で働いていたり、病気にかかっていたりするなどの理由で児童の保育ができないときに、放課後の一定時間、児童の保育をする施設
- 病児・病後児保育 ： 子どもが病気のときの保育
- 子育て支援センター： 親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場